

# 三島市の財政状況

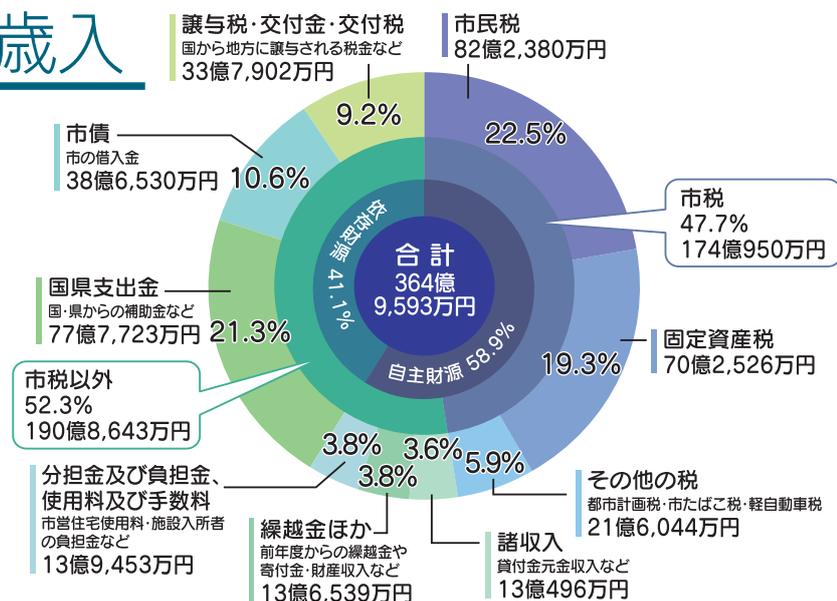
市民の皆さんに納めていただいた税金の使いみちや、市の財政状況を毎年6月と12月に公表しています。今回は、平成26年度の決算と、平成27年度上半期の予算執行状況についてお知らせします。☎財政課（☎983-2622）

## 一般会計

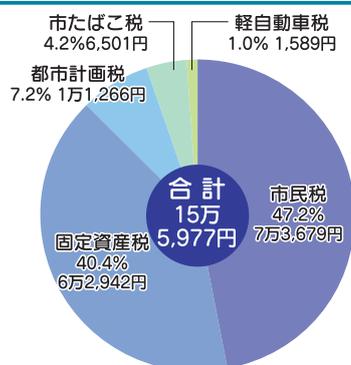
平成26年度の一般会計は、当初358億円で出発しましたが、国の地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策を受けた事業などの補正と、前年度からの繰越事業を含め、最終予算は387億3,473万円となりました。

これに対し決算額は、収入額が364億9,593万円、支出額が356億7,189万円となっています。この決算額を前年度と比べると、収入・支出ともに7.7%の増加となりました。

### 歳入



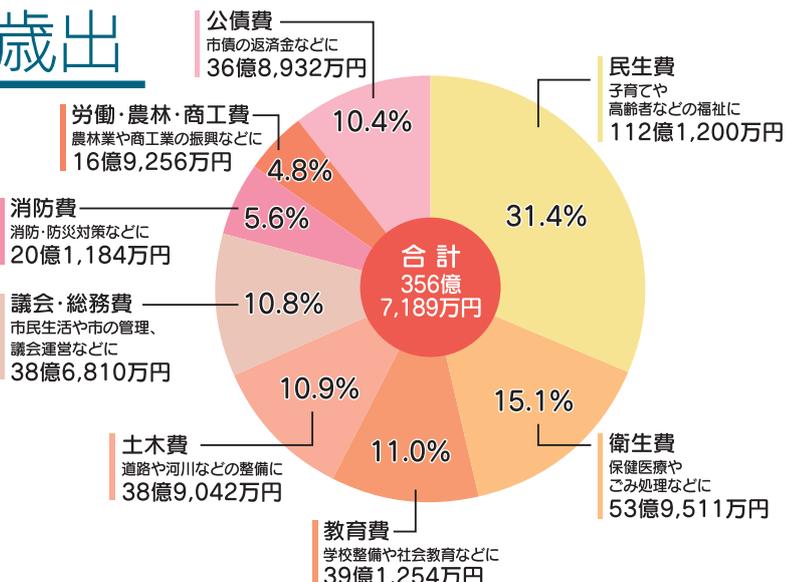
### 市税収入を市民1人当たり 換算すると…



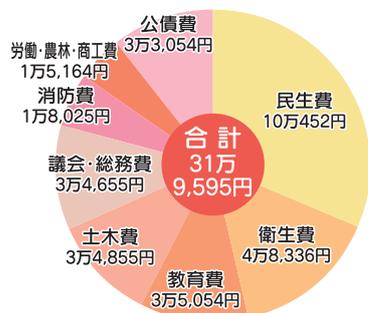
### 歳入の約50%は 皆さんからの市税

一般会計で見ると、市の収入の約半分は、市民や企業の皆さんから納めていただく市税で賄われています。

### 歳出



### 歳出を市民1人当たり 換算すると…



### 支出は市税収入の約2倍

市民一人あたりで見ると、31万9,595円が使われました。納めていただいた15万5,977円の税金と国や県からの補助金などを活用し、約2倍の行政サービス（支出）を提供しています。

### 使いみちは福祉関係費用がトップ

歳出を目的別に見ると、民生費（福祉関係費用）が約3割を占め、最も多くなっています。

※記事中で市民一人あたりに換算した金額は、平成27年3月31日現在の人口11万1,616人で計算しています。

## 平成26年度に実施された主な事業

- ガーデンシティみしま推進事業
- 白滝公園街なみ景観整備事業
- 都市計画街路、市道の整備（西間門新谷線ほか）
- 公営住宅整備事業
- ごみ処理施設基幹的設備整備事業
- スマートウエルネスみしま推進事業
- 佐野小学校プール改修事業
- 各小・中学校トイレ改修事業
- 史跡山中城跡再整備事業
- 市民文化会館施設整備事業
- 子育て世帯臨時特例給付金給付事業
- 障がい児・者への支援事業
- 高齢者生きがい対策事業
- 消防救急無線整備事業
- 防犯対策事業 など



▲佐野小学校プール



▲白滝公園



▲西間門新谷線



▲消防通信指令センター

## 特別会計決算

会計	収入	支出
国民健康保険	128億6,574万円	126億 806万円
介護保険	69億4,804万円	67億6,358万円
後期高齢者医療	11億 965万円	11億 546万円
墓園事業	1,022万円	573万円
下水道事業	30億4,169万円	30億 458万円
楽寿園	311万円	311万円
駐車場事業	7,862万円	6,941万円
合計	240億5,707万円	235億5,993万円

## 水道事業会計決算

区分	収入	支出
収益的収支	12億7,286万円	13億7,717万円
資本的収支	1億9,320万円	1億 537万円

## 市債（借りているお金）の年度末現在高

区分	市債現在高	
一般会計	教育施設	71億4,547万円
	土木施設	79億4,177万円
	清掃衛生施設	10億2,792万円
	公営住宅施設	12億7,554万円
	福祉施設	14億5,604万円
	その他	198億1,614万円
	一般会計合計	386億6,288万円
特別会計	下水道事業	188億9,606万円
公営企業会計	水道事業	32億6,965万円

## 用語の説明

**一般会計** 市が行う仕事の大部分を賄う予算で、市税や国・県からの支出金などを財源にしているものです。市民の皆さんに最もかかわりの深い予算といえます。

**特別会計・公営企業会計** 特定の事業や特定の収入で行う事業の場合に、経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置します。三島市では国民健康保険事業など8つの会計があります。この中で水道事業会計は企業会計方式を用い、独立採算制で事業・経理を行っています。

**市税** 地方税法により、市民税、固定資産税、軽自動車税などが定められています。※市では、資本金1億円超の法人に対して、法人市民税の法人税割に超過税率を適用しています。平成26年度の超過税率分の決算額8,995万円は、教育施設の整備に掛かった経費1億697万円の財源に充てさせていただきました。

**市債** 学校や道路といった公共施設の整備などに対応するための、いわゆる市の借金です。主な借入先は国や県、銀行などです。